

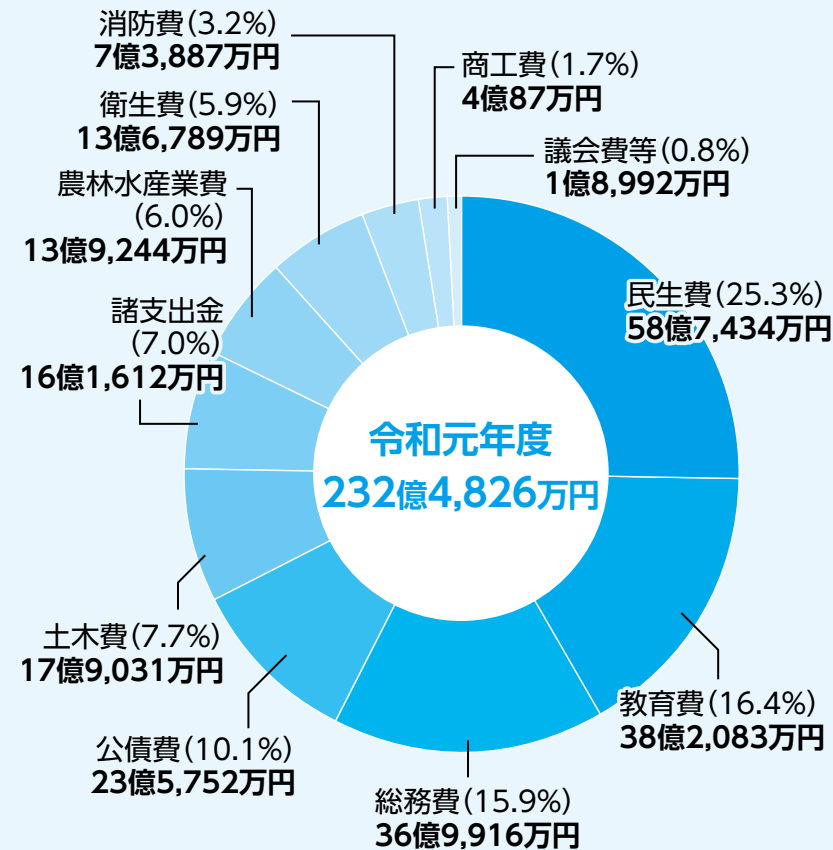
令和元年度 国東市の決算

※市の会計には一般会計の他に、特定の事業を経理した**特別会計**（国民健康保険事業、介護保険事業など）や**公営企業会計**（水道事業、市民病院事業など）があります。特別会計と公営企業会計の決算は市のホームページに掲載しています。

決算とは、市に1年間に入ってきたお金（歳入）と使ったお金（歳出）の最終合計を表したものです。市の基本的な行政運営を経理した、**一般会計**の決算をお知らせします。

【歳出の説明】

- 民生費** 高齢者、障がい者、子ども等への福祉に関する費用
- 教育費** 幼稚園・小中義務教育学校、社会教育、図書館の運営等に関する費用
- 総務費** 庁舎管理や防災、徴税等、自治体の全般的な管理に関する費用
- 公債費** 借入金の返済に関する費用
- 土木費** 道路、河川、公営住宅の整備・管理に関する費用
- 諸支出金** 基金への積立金や土地等の購入に関する費用
- 農林水産業費** 農業委員会、農林水産業の振興に関する費用
- 衛生費** ごみ処理や保健医療に関する費用
- 消防費** 消防や救急業務、災害対策に関する費用
- 商工費** 商工業や観光業の振興やイベント実施に関する費用
- 議会費等** 市議会の運営、雇用確保、災害復旧等に関する費用



※単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致していません。

【令和元年度の歳入歳出差引】

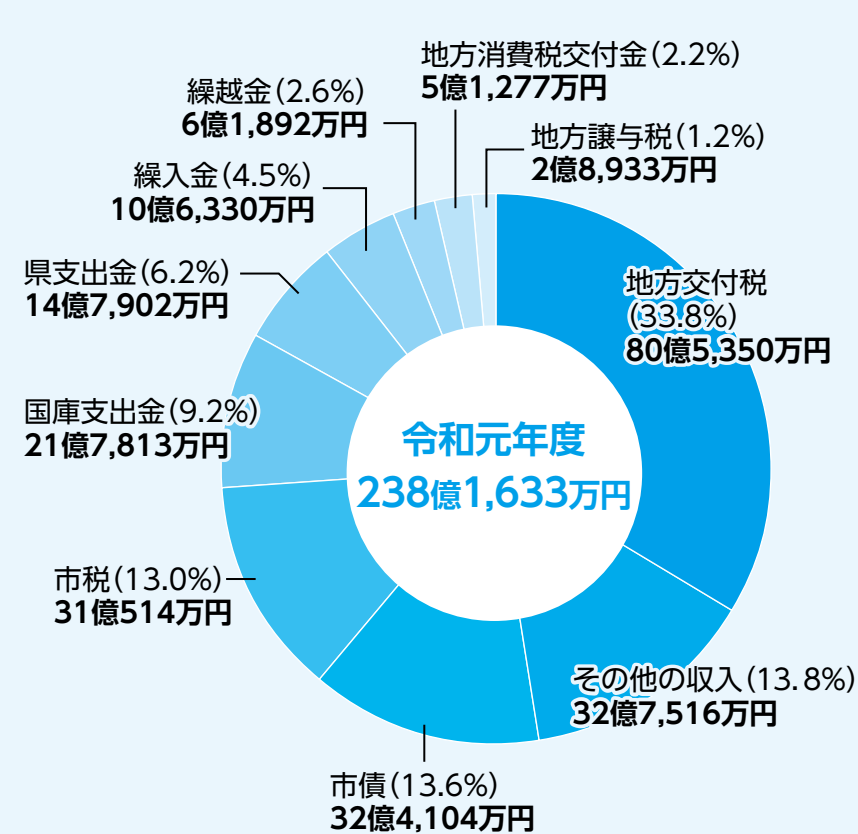
歳入 238億 1,633万円 — **歳出** 232億 4,826万円 = 5億 6,807万円

歳 出

歳 入

【歳入の説明】

- 地方交付税** 一定の住民サービスを維持するために国から交付されたお金
- その他の収入** ふるさと納税寄附金、基金（積立金）の運用益、使用料、手数料、各種交付金等
- 市 債** 国や金融機関からの借入金
- 市 税** 市民の皆さんが納めた税金
- 国庫支出金** 市の事業に対し、国から交付されたお金
- 県支出金** 市の事業に対し、県から交付されたお金
- 繰入金** 基金（積立金）の取り崩しによるお金
- 繰越金** 前年度から繰り越されたお金
- 地方消費税交付金** 地方消費税が配分されて交付されたお金
- 地方譲与税** 自動車重量税等の国税から交付されたお金



平成30年度と比較して、歳入・歳出が共に約9億円増えました。これは、主に市債の借入金で実施した志成学園や安岐中央公民館の建設等の大型事業の増加によるものです。

【参考】

平成30年度 決算

歳入	229億5,792万円
歳出	223億3,900万円

令和元年度 主要事業

（金額は令和元年度の事業費です）

義務教育学校創設事業

12億681万円

少子化の進む中、より良い教育環境の整備を図るため、志成学園を新たに創設・整備しました。

※総事業費 27億7,780万円（見込）
（平成28年～令和2年）

安岐中央公民館建設事業

6億86万円

地域住民の文化芸能活動や地域交流の場として、安岐中央公民館ホールを建設しました。

※総事業費 6億5,677万円
（平成29年～令和元年）

冷暖房設備整備事業

3億3,939万円

学習環境等をより良くするため、小中学校の教室等に冷暖房設備を整備しました。

※総事業費 3億5,404万円
（平成30年～令和元年）

ケーブルテレビ施設整備事業

3億4,857万円

耐用年数を迎えた安岐地区のケーブルテレビ網を光ケーブル化する事業を実施しました。

※総事業費 9億9,870万円（見込）
（平成30年～令和2年）

住宅新築・購入奨励金事業

4,830万円

住宅を新築または購入する方に対して奨励金を交付しました。